



「知られざる事実」

医師がいかにか殺人者となり、私たちがなぜ黙視してきたのか

USA | 56 MIN | HD | 2015

時事 | 医療 | 倫理 | 中国 | ユダヤ人 | 政治 | 人権

www.hardtobelievmovie.com

解説

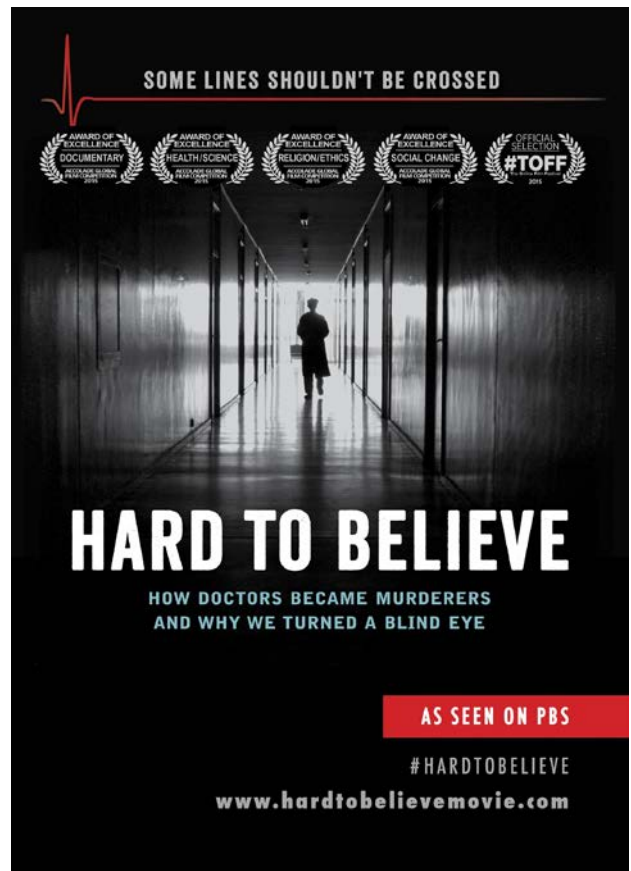
異見者や信念のために自国民を殺害する政府はこれまでもありました。しかし、このようなことはありえませんでした。

『知られざる事実』は現代の最もおぞましい医療犯罪の一つに焦点をあてています。何万人もの中国の良心の受刑者から臓器を強制的に摘出している現実と、世界の反応（ほとんど反応がないこと）が主題です。

字幕

中国語、スペイン語、ヘブライ語、ドイツ語、フランス語、日本語、スロバキア語

イタリア語、ベトナム語、ペルシア語、韓国語、ロシア語もまもなく完成予定



CONTACT: [Swoop Films](http://SwoopFilms), New York, USA,
Phone: 929 344 2310 Email: hello@swoopfilms.com

受賞一覧

Winner of Outstanding Achievement, Accolade Global Film Competition 2015 Humanitarian

Winner of Outstanding Achievement, 2015 Global Film Awards Humanitarian Award

Official Selection (2016), ReFrame Peterborough International Festival

Six Awards of Excellence (2015), Accolade Global Film Competition
Documentary Program / Social Change / Religion / Ethics / Health / Medicine

Award of Excellence (2015), IndieFEST Global Film Award

Liberation / Social Justice



CONTACT: [Swoop Films](#), New York, USA,
Phone: 929 344 2310 Email: hello@swoopfilms.com

批評

「臓器提供、臓器移植、人権、ヘルスケア、倫理、法律に関わる者に非常に重要なドキュメンタリー」

- Journal of Bioethical Inquiry

「『現代の大惨事にあたる人権侵害』をなぜ世界が黙視するかを初めて持続的に調査」

- Daily Mail

「これほどまでの証拠を前に、なぜ世界が行動を起こさないのか」

- The Daily Beast

「政治的囚人を処刑しその臓器を移植ツアーのために売っている、中国政府が広域に行う事実を暴露」

~ Broadway World

「この売買行為について、そして世界中のほとんどの者が黙視している理由を
包括的に洞察した初のドキュメンタリー」

~ The LAD Bible

「中国で生きたまま臓器を摘出する問題の虚実を掘り下げた作品」

~ Kicker Daily News

「現代最悪の人権侵害問題についてのタイムリーで重要な深く心を揺さぶる解説」

~ ニューヨーク大学 医療倫理学部創設理事
アーサー・キャプラン博士

「臓器移植のイメージに泥を塗るスキャンダル。一国が生命の贈り物を故意の収奪に変えてしまった
衝撃的な事実を、ドキュメンタリーを通して見て欲しい」

~ バーミンガム大学病院 NHS 基金信託
腎臓学・腎医療専門医 アドナン・シャリフ医師

「世界に衝撃を与え、深く考えさせる重要なドキュメンタリー」

~ オーストラリア、ボンド大学 倫理学博士
カトリーナ A. ブラムステッド教授

インタビューを受けた人々



エンヴァー・トフティ：臓器摘出により囚人を死なせた中国の外科医。



イーサン・ガットマン：アメリカ人の人権擁護ライター。7年にわたり臓器狩りを調査。



ヤコブ・ラビー医師：ホロコーストの生存者であった父を思い、イスラエルの法律を変え、イスラエルが臓器狩り犯罪の共犯になることを止めた。



生きのびた法輪功修煉者：中国の良心の囚人で、もっとも狙われているグループ。欧米の一般人の共鳴がなく、苦悩している。



デービッド・マタス：人権擁護に従事する国際的な弁護士、著者、ノーベル平和賞候補。



マシュー・ロバートソン：臓器狩りの報道で受賞した中国問題の専門記者。

監督について

監督／制作：ケン・ストーン

20年にわたり米国の放送局（主に公共放送）のニュース部門に従事。米国内で下記の賞を受賞。

duPont Silver Baton（コロンビア大学が優れた報道に授ける賞。ピューリッツァー賞に匹敵）

The Next Mission [次の使命] (2010) で Emmy 賞と Gabriel 賞

Fundamental Rights: The Pennsylvania Abortion Control Act [基本的人権：ペンシルバニア州の中絶管理法] (1992) で Emmy 賞



監督の言葉

ラジオ・テレビ局のニュースデスクで20年費やした後、独立した制作者になって10年以上経ちますが、「生体臓器狩り」という言葉を聞いたことはなく、法輪功についても何も知りませんでした。この問題についてのドキュメンタリーを制作しないかと最初に言われた時、懐疑的な気持ちでした。

良心の受刑者が臓器移植のために殺害されているという主張に関しての情報に触れた最初の調査のあと、身の毛のよだつような殺人ミステリーに出くわしたことに気付きました。数万人の殺害が起きているながら、なぜ、ほとんどの人が関心を寄せないのかというミステリーです。

この角度から問題を捉えました。『知られざる事実』は、10年以上にわたり中国で大規模の臓器狩りが行われてきたことを証明するためのドキュメンタリーではありません。ジャーナリスト、調査者、医者、人権擁護活動家がこれまで証明しようとしてきました。それぞれ説得力のあるものだとご判断いただけるかと思います。ここで紐解いていこうとするミステリーは、この問題を提示しようとする人々への注意が払われないこと、さらに重要な点は、中国の強制労働所から出所した何万人もの人々の証言にさえも、ほとんど注意が払われないことです。

マーティン・ルーサー・キング・ジュニア博士は米国の公民権に関して次のように語っています。

「社会の移行期での最悪の悲劇は、悪人の甲高い叫びではなく、善人のぞっとするような沈黙であると歴史は記録することでしょう」

『知られざる事実』からの教訓の一つは、多くの善い人々、私たちの多くが、単に沈黙を守るだけでなく、関心すら払わないということです。この映画により、関心を払う人がもう少し増えることを希望します。

制作過程

ガットマン氏を説得

“The Slaughter”の著者であり、このドキュメンタリーで先導役を務めるジャーナリスト、イーサン・ガットマン氏は、ドキュメンタリーを通して臓器狩りの話を語り、証拠を並べることに懐疑的でした。この問題を認識して日も浅い制作者が56分で収めることにはさらに懐疑的でした。一回目のロケのあと、可能であると納得してもらえました。



多角的にとらえる

臓器狩りについて全てを語れる人物はいません。このため、犠牲者、調査者、証言者が提示する証拠を織りなすことにしました。



サンフランシスコでの国際的なロケ

ドキュメンタリーは、サンフランシスコでの2014年の世界臓器移植大会（WTC）から始まります。世界各地からこのイベントのために集まった人を対象に多くのインタビューが行われました。コストが抑えられ、効果的なロケ先でした。家を借り切って、撮影スタッフとガットマン氏と彼の息子が共に滞在したおかげで、スタッフはこの問題の複雑さを一気に学びとることができました。重苦しい題材を、笑いで軽く乗り越えました。



制作者

監督.....Ken Stone
制作 Ken Stone
制作 Irene Silber
制作..... Kay Rubacek
撮影 Robert Davidson
撮影 Mathias Magnason
編集 Mathias Magnason
音響.....Dafydd Cooksey
制作マネージャー Kay Rubacek
作曲 Dafydd Cooksey
色補正..... David Chai



『知られざる事実』を広めていくキャンペーン

国際ドキュメンタリー協会（IDA）は、非営利団体として『知られざる事実』を広めていくキャンペーンの財務面でのスポンサーになっています。医療関連の学生や医師・看護師などを対象に、中国での臓器移植の乱用についての情報を提供していくキャンペーンです。臓器移植の乱用を停止するための討議や行動のきっかけとなり、過去の乱用を調査し、世界のどこでも今後似たような乱用が起こらないようにすることを目的とします。

同キャンペーンへの寄付金は米国内の税金控除の対象になります。

キャンペーン加入はこちらへ：www.HardToBelieveMovie.com/Campaign

CONTACT: [Swoop Films](http://SwoopFilms), New York, USA,
Phone: 929 344 2310 Email: hello@swoopfilms.com